

令和6年能登半島地震漁業地域復旧・復興技術検討会

実施概要

目的

令和6年能登半島地震では、漁港において、地震の揺れによる被害、津波による被害に加え、能登半島外浦地域を中心に、最大4m程度の地盤隆起による被害が見られている。地震の揺れや津波による被害については過去の震災の経験により漁港の復旧に対する一定の知見を有しているものの、地盤が隆起した被害に対してはこれまでにほとんど対応の経験がないため、これを早急に検討することが課題となっている。

このため、各漁港の早期の復旧・復興の実現に向けて、漁港管理者の参考となるよう、水産庁では、有識者で構成する「令和6年能登半島地震漁業地域復旧・復興技術検討会」を設置し、3回の検討会を経て地盤隆起等による被害を受けた漁港の復旧・復興の技術的な方法及び手順等についてとりまとめる。

第1回

日 時：令和6年5月16日(金) 9:30～11:30

場 所：TKP金沢新幹線口会議室（会議室4B）

議 事

- (1) 漁港施設の被害状況、パターンの分析
- (2) 被災パターンに応じた漁港の復旧方針・方法の考え方と留意点
- (3) 能登半島の漁港の復旧・復興にあたっての重要な視点

第2回

日 時：令和6年6月14日(金) 13:00～15:00

場 所：TKP金沢新幹線口会議室（会議室4B）

議 事

- (1) 第1回技術検討会の議事概要
- (2) 被災パターンに応じた漁港の復旧方法・工法の選択肢とその評価の考え方
- (3) 復旧・復興の計画から工事に至るまでの手順と留意点

第3回

日 時：令和6年7月5日(金) 13:00～15:00

場 所：TKP金沢新幹線口会議室（会議室4B）

議 事

- (1) 第2回技術検討会の議事概要
- (2) 地盤隆起等による被害を受けた漁港の復旧・復興の方法及びその手順について

[委員名簿](#)